



病院長挨拶



富山市民病院 院長 家城 恭彦

このたび、藤村前院長から院長の禪を引き継がせていただきました。8年前当院に赴任し、ここ数年は病院全体に関わる仕事も担当してきましたが、今後は「富山市民病院丸」の船長として、重要な決断を日々下しながら、乗客と乗組員のために安全な航海を続けていかなければなりません。やりがいとともに責任の重さを噛みしめています。

当院が果たすべき使命は、病院の基本理念として掲げていますように、医療の分野で地域に貢献することです。それは院長が代ろうとも普遍的なものですので、今後も肝に銘じていく所存です。そのうえで、院長に求められる役割とは、どのような形で地域に貢献していくのかを考え、その実現のために先頭に立って自ら汗をかくことだと考えます。

いまさら言うまでもありませんが、平時においては、急性期・高度急性期医療の提供をはじめ、地域医療支援病院としての地域医療への支援、一方有事においては、災害拠点病院としての災害医療や感染症指定医療機関としての感染症診療など、これまで当院が担ってきた役割は、今後も引き続き果たしていきます。加えて、将来の医療・介護・福祉を担っていく人材の育成に取り組んでいくことも、長い目で見た地域貢献ではないかと考えます。将来の病院、地域に貢献できる人材を一人でも多く迎えるためにも、働きやすい環

境を整えるためにすでに働き方改革を進めてきたところですが、今後は当院の魅力を積極的に発信することにも力を入れていきたいと考えています。

地域貢献の旗振り役として常々大切に思っていることは、多職種からなる病院の一体感を醸成していくということです。様々な考えを持つ多くの職員が、同じ目標に向かって前進する集団となるためには、理詰めであっても上からの強制は無効なばかりか、むしろ反発と分裂を招くだけです。まずは相手の考えに耳を傾け、その考えを尊重したうえでこちらの考えを誠意をもって伝えることにより、はじめて共感と信頼が生まれるのだと思います。院内はもとより院外に対しても、その姿勢を貫いていきたいと思っています。

当院がますます地域に愛され、信頼される病院となれますよう、目標を共有する同志たちと力を合わせていきたいと思っています。今後とも、当院に対し変わらぬご支援と、時に厳しくも温かいご指導をよろしくお願い申し上げます。

研修・講演・学習会のご案内



1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

日時：5月14日（火） 19:00～20:00 場所：当院3階 講堂

1) 症例検討

『口唇および口腔癌に対しQUAD shotを用いて緩和的放射線療法を施行した1例』
放射線治療科 今村 朋理

2) ミニレクチャー

『アレルギー疾患生活管理指導表（食物アレルギー）の
記載内容からみた病診連携の可能性』

小児科 和田 拓也

日本では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどのアレルギー疾患患者が増加しており、乳幼児から高齢者まで国民の約半数が何らかのアレルギー疾患を有していると言われている。アレルギー疾患においても診療ガイドライン普及に伴い、科学的知見に基づく医療を受けることで症状のコントロールがおおむね可能となってきている。食物アレルギーに関しては、「食物アレルギーの診療の手引き2023」で、診断のフローチャート、専門医紹介のタイミング、また確定診断や安全摂取可能量を把握するために必要な食物経口負荷試験をどの医療機関で行うべきかなどについて言及されている。しかしながら、医療機関による誤った食事指導、保護者の不

安などから長期間にわたり不要な除去を継続しているケースを経験する。食物アレルギーは給食や食物を扱う活動との関連が深く、特別な配慮や管理を必要とする場合、保護者の依頼を受けて主治医がアレルギー疾患生活管理指導表（生活管理指導表）を記載し、関係職員と保護者が協議して対応を決定している。生活管理指導表を記載する医師は、除去が必要な食物だけに注目せず、その他に不要な除去や未摂取の食物がないか確認し、正しい診断に基づいた摂取指導に努める必要がある。今回、富山市保育所に提出された生活管理指導表の記載内容を調査したデータを基に、病診連携の可能性について考察する。

予告

令和6年度 富山市民病院 地域連携の会 講演会・懇親会のご案内

先月号にもお知らせいたしました。地域連携の会の開催を下記のとおり予定しております。地域の先生方と当院の医師との意見交換を身近に行える貴重な機会として、職員一同楽しみにしております。登録医の先生方には別途ご案内いたしますが、是非お越しいただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時：6月7日（金） 19:00～

場所：ANAクラウンプラザホテル富山

内容：①講演会 「富山市民病院が向かう先（仮）」

富山市民病院院長 家城 恭彦

②懇親会

2. 腎臓病教室

日時：令和6年6月10日（月） 13:15～15:30

場所：当院3階 301会議室

腎臓病教室に関するお問い合わせは、内科外来までご連絡ください。



作：病院ボランティア 篠崎 佳子



研修医のひとりごと

臨床研修医 鷹取 有香

初期臨床研修医2年目の鷹取です。

2年前の4月に開始した研修も間もなく終わりを迎えようとしています。医師として働けることに喜びを感じる反面、うまくやっていけるのかと不安や緊張もいっぱいだったことを思い出します。

不慣れな手技や責任ある仕事に戸惑いを覚えることも多々ありましたが、熱心に指導してくださる先生方やスタッフの皆様のおかげで徐々に慣れていくことができました。また、同期の研修医にも恵ま

れ、励まし合ったり悩みを共有したりしながら日々を過ごすことができました。

研修医2年目には各自の希望に応じて外部の病院で勤務する機会をいただきました。私は富山西総合病院、富山市まちなか診療所で地域医療について学ばせていただきました。急性期だけではなく、訪問診療など生活に密着した医療の場を経験できたのは、今後の大きな糧になりました。

2年間ありがとうございました。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

5月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	水野	10日、31日	産婦人科	長谷川徹	16日
	高嶋	31日		谷	20日
	浅野	1日、20日	眼科	村上	24日
精神科	長谷川雄	24日	耳鼻いんこう科・頭頸部外科	辻	16日、17日
呼吸器・血管外科	土岐	30日、31日		児島	20日
	明元	30日	歯科口腔外科	寺島	15日、16日、17日
整形外科・関節再建外科	羽土	23日		朽名	8日
形成外科	宮下松	17日	外科	宮下知	10日
				加納	24日

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

春風の心地よい季節になりました。今年は暖冬の影響もあり、散歩コースの小学校の桜の蕾も4月初めに膨らみ、毎年行っている松川のお花見を楽しんできました。桜といえど今年二十歳になる娘が、まだ1歳の時に松川のお花見に連れていき、ヨチヨチ歩いていた事を思い出します。そんな娘も成人式を迎える年になりました。成長を振りかえりながら来年も一緒にお花見に行けたらと思っています。

ふれあい地域医療センター 篠山 留美



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp